

## 第7回 松林防除実践講座

主 旨	松保護士等を対象とする松林の適切な防除計画の策定と的確な防除の実施に必要な技術・知識の習得を目的とする。
対 象	全国の松保護士、樹木医、都道府県市町村の森林病虫害防除担当者および近畿圏の森林組合職員など
時 期	平成23年11月10・11日(木・金)の2日間
場 所	和歌山県美浜町煙樹ヶ浜保安林
研 修	美浜町地域福祉センター、実習場所:煙樹ヶ浜保安林(町有林)
宿 泊	日の岬国民宿舎・シティーホテル
参加費	22,000 円
募集人数	70 名(定員になり次第締切)
主 催	(財)日本緑化センター
後 援	林野庁、和歌山県、美浜町、松保護士会、全国森林組合連合会、和歌山県森林組合連合会、公益社団法人ゴルフ緑化促進会

※本講座は「松保護士登録更新制度対象講座」で、対象者は4・5期(No.199～315)です。

### 講座スケジュール

	時間帯	内 容
1 日 目	13:00～13:15	開会の辞(当センター常務理事) 来賓挨拶(美浜町副町長 上田収司、和歌山県森林整備課長 豎一宏)
	13:15～13:45	報告「美浜町における松枯れの現状と対策について」 (美浜町産業建設課係長 河合恭生)
	13:45～14:15	報告「和歌山県における松枯れの現状と対策について」 (和歌山県農林水産総合技術センター林業試験場 主査研究員 栗生剛)
	14:15～14:45	特別報告「高田松原の再生に向けて」 (日本緑化センター企画広報室長 瀧邦夫)
	14:45～15:45	特別報告「海岸防災林の再生について」 (林野庁森林整備部治山課森林土木専門官 岸功規)
	15:45～17:15	特別講演「松林に散布された薬剤の飛散実態と周辺住民の健康に及ぼす影響の評価」(東京農業大学客員教授/千葉大学大学院名誉教授 本山直樹)
	18:00～	交流会
2 日 目	8:30～9:00	実習場所(ホテルからバスで移動):煙樹ヶ浜保安林(町有林)
	9:00～9:30	①「潜在感染木」の有無確認のための当年枯死木半径 15m 以内における小田式松脂 滲出調査(日本緑化センター)
	9:30～10:10	②伐倒した被害木から複数箇所材片を採取(ファイザー(株)、長さ1m程度に玉切り(美 浜町)、グループ毎に後食痕・産卵痕、マダラカミキリ幼虫の観察
	10:10～11:10	③伐倒くん蒸のデモンストレーション(サンケイ化学(株))と参加者による実習 ④土壌灌注剤のデモンストレーション(石原バイオサイエンス(株))と参加者による実習 (③④2グループ同時進行)
	11:10～11:50	⑤天敵微生物製剤のデモンストレーション(井筒屋化学産業(株))と参加者による実習 <昼食>
	12:50～13:30	⑥樹幹注入のデモンストレーション(ファイザー(株)、井筒屋化学産業(株))と参加者によ る実習
	13:30～13:50	⑦上記①「潜在感染木」の松脂滲出状況の確認、剥皮箇所の補修(参加者) <地域福祉センターへ移動>
	14:20～16:00	⑧採取材片からマツノザイセンチュウ検出と顕微鏡による確認(ファイザー(株)) ⑨質疑応答(日本緑化センター) ⑩協力企業による補足説明 (5分×5社) ⑪講座修了証の交付
		閉会の辞(当センター企画広報室長)、解散